興陽トピックス

令和5年12月22日発行
発行元：岡山県立興陽高等学校総務課

ノーリミット！興陽高校

令和五年度二学期は、これまでコロナ禍で制約を受けてきた行事の制限が解け、制作展・体育祭・文化祭等の学校行事では、マスクを外した生徒の笑顔が校内中にあふれました。また興陽高校生の活動は学校を飛び越え、各地で活躍する姿を見ることができました。今号では、令和五年度二学期の学校の様子を紹介します。

二年生修学旅行

九月五日～八日、二年生が修学旅行で北海道に行きました。天候にも恵まれ、大自然の中、生徒はしかできない体験やグルメを満喫し、楽しい思い出を作ることができました。

（右上・右下）北海道の大自然を満喫中！
（上）白い恋人パークでお土産を大量購入♡

盛り上がり最高潮！体育祭

九月二十九日、素晴らしい秋晴れの中、体育祭が行われました。久しぶりに参加する生徒の方も多く、朝から制限の保護者はとなりの行事でした。

→校旗を掲げ生徒会長たちが堂々と入場行進。

（右）綱引き、（上）30人31脚の様子。皆の力を一つに合わせて競いました。

今回四年ぶりに綱引きや三十人三十一脚などの大人数の競技が復活しました。また今回も体育委員や生徒会が主体となり、体育祭をスムーズに進行していきました。ブロック対抗種目とも、生徒全員が全力で楽しく競技し、クラスやブロック、そして全校生徒が一丸となることができました。ブロック一位は赤（A３・D３・L２・M１・H１）で、クラス一位はM２でした。

三年間の成果を披露　制作展

十月七日、みやま公園の深山イギリス庭園で第二十九回興陽高校制作展を行いました。被服デザイン科三年生は、自らがデザインした衣装を着てファッションショーを行いました。また、家政科三年生人間科学類型はペープサートと手話歌を披露しました。保護者をはじめ多くの方々に見ていただきました。応援してくださったすべての方々、ありがとうございました。

（上・右上）ﾌｧｯｼｮﾝｼｮｰ、（右下）ﾍﾟｰﾌﾟｻｰﾄの様子。どちらも色鮮やかです。

おかやまマラソンボランティア活動

十一月十二日、約一万六千名余りの大ランナーが参加して盛大におかやまマラソンが開催され、食べ物給水所や応援の人が多くいました。

興陽パワー全開　文化祭

十一月十七日・十八日に文化祭が行われました。「Power止まらない青春を」のスローガンのもと、ステージ発表や展示は興陽高校らしさがあふれ、すばらしいものでした。保護者をはじめ千一百名を超える参加者がお見えになりました。

「頑張って！」の声に「ありがとう！」と言葉が返ってきて、ランティア・ボランティア・応援する者が心を一つにし、充実した時間を過ごし貴重な体験になりました。この体験を次へと繋げていってもらいたいと思います。

ご当地！絶品うまいもん甲子園　準優勝！

十一月二十六日、第十二回ご当地！絶品うまいもん甲子園決勝大会が東京都品川区にて開催され、家政科三年生の「うまい！ビジネス発表の部」ヨシヒコ作成のA２作成の部で準優勝しました。

（上・右上）ステージでは生徒も教員も皆ノリノリです。
（右下）教室内はスリルあふれるアトラクションパークに大変身。

農ク発表・競技で数多くの生徒が受賞

今年度も多くの農ク発表・競技で興陽高校生徒の素晴らしい活躍が見られました。全国大会で優秀賞が三種目、中国ブロック大会で優秀賞が一種目、県大会で最優秀賞が六種目でした。おめでとうございます。

【表彰記録】（一部）

☆家畜審査競技（肉牛の部）全国大会
　優秀賞　A３　岩藤まい
☆農業鑑定競技（分野・農業）全国大会
　優秀賞　A３　田代凛奈
☆農業鑑定競技（分野・造園）全国大会
　優秀賞　L２　菜畑慶治
★情報処理競技　中国ブロック大会
　優秀賞　A３　永田悠人
◎家畜審査競技県大会　肉用牛の部（個人）
　最優秀賞　A３　岩藤まい
◎家畜審査競技県大会　肉用牛の部（団体）
　最優秀賞　A３　岩藤まい・續木礼乃・貝賀みなみ
◎家畜審査競技県大会　乳牛の部（個人）
　最優秀賞　A２　日笠花実
◎家畜審査競技県大会　乳牛の部（団体）
　最優秀賞　A２　日笠花実
　　A３　濱浪彰登・八木希美
◎測量競技県大会（セオドライトの部）
　最優秀賞　A３　山﨑涼史・楢本凰将
　　A２　日笠花実
◎情報処理競技県大会
　最優秀賞　A３　永田悠人

お会クで活技

（まい）！ポテサラロール」チームが出場しました。本校産の米粉の特性を活かしたワッフルカップの中に、ポテトサラダや地元で採れた蓮根の照り焼きや団子、人参の米粉から揚げなどを彩りよく盛りつけました。

八月に中国四国エリアの代表に選ばれてから、何回も練習をしてきました。決勝大会当日は、全国から選ばれたチームが、地元の食材に対する思いをアイデアに料理に込めて作り上げていく緊張感の中、無事時間内に作り終えることができ、見事準優勝「大臣官房長賞」を受賞することができました。これからも専門科の学びを生かした料理を考案し、様々なコンクールに挑戦していってもらいたいと思います。

（右上）ﾎﾟﾃｻﾗﾛｰﾙを作る興陽生。
（下・右下）完成した料理は準優勝。嬉しそうですね。

メディアからも注目！興陽高校生の活動

二学期も、興陽高校生の活動がテレビ・ラジオ・新聞に多く取り上げられました。テレビでは放映されたものをピックアップしてみました。

①十月七日ー造園デザイン科庭園施工管理類型の三年生が、岡山県立美術館において「ウィリアム・モリス展」にちなんだ庭園を作庭し、展示することが放映されました（写真）。

②十月二十六日ー本校生徒全員・教職員が「デニムの日」に、一日中デニムを身につけて学校生活を送っている様子が放映されました。

③十二月ー農業科の生徒が取り組んでいる「カキ殻を活用した里海米」に関連し、邑久町のカキ養殖を取材した様子が、全三回にわたって放送されます。

今後も、放映の際には、興陽高校のメールで皆様にお知らせします。ぜひご覧ください。

本校ホームページより

興陽高校ＨＰには、今回紹介した活動以外に、生徒の日常の授業風景も掲載されています。「五つの学科ではどんな学びがあるの？」という中学生の皆さん、保護者、地域の皆様、ぜひＨＰで生徒の活動をご確認ください。